

社協だより

第41号

2025 10



輪投げ大会



県ゲートボール大会



サマースクール



手話レベルアップ学習会



スマホで読み込むと
ホームページへ
アクセスできます

<http://www.im-shakyo.sakura.ne.jp>



社会福祉法人 市川三郷町社会福祉協議会

令和6年度事業報告

基本理念 【地域の力で支えあい みんなが幸せ 私たちの市川三郷町】

地域福祉活動計画の基本目標である「誰もが共に暮らせるまちづくり」「お互いに支え合うまちづくり」「住民参加のまちづくり」を目指して、事業を展開しました。

●地域の皆様へ情報をお届けする仕組みづくり

- ①社協の実施する事業や活動の様子を広報誌やホームページで情報発信
- ②手話を通じたコミュニケーションがもたらす新たな気づきや発見の機会づくり
- ③ボランティア活動に関する情報の発信



手話講座

●困りごとや悩み事をなんでも相談できる体制づくり

- ①経済的に困窮している世帯に対しての相談支援
- ②家庭に眠っている食品を募集する、フードドライブ事業や食糧支援の実施
- ③日常生活を送るために、支援が必要な方に対しての金銭管理等の支援
- ④車いす、介護用ベッド、車いすの方でも乗車できる車両の貸出
- ⑤デイサービス、訪問介護事業を通して、利用者や家族が安心して生活を送れるような場の確保



車いす車輛

●誰もが安心・安全に暮らせる地域づくり

- ①地域全体で支えあいや助けあいができる、みんなで地域のことを考える場づくり
- ②住み慣れた地域で「いきいき」と暮らせるための交流の場づくり
- ③高齢者のフレイル予防を目的に、趣味活動や体操などを行う機会づくり
- ④ちょっとした困りごとに対する住民同士の支えあい、助け合い活動の展開
- ⑤65歳以上の一人暮らし高齢者や、高齢者世帯等で調理が困難な方への配食サービス及び見守り支援



支えあい協議体

●地域の人と人がつながる機会づくり

- ①シニアクラブ（老人クラブ）活動による仲間づくり、健康づくり、社会参加の機会を作り、生活や地域のつながりを豊かにする活動の推進
- ②誰もが楽しめる世代の交流の場づくり
- ③大規模災害が起こった際の復興に向けたボランティア支援の確保、派遣ができる体制づくり



災害ボランティアセンター設置訓練

●地域福祉の担い手の育成

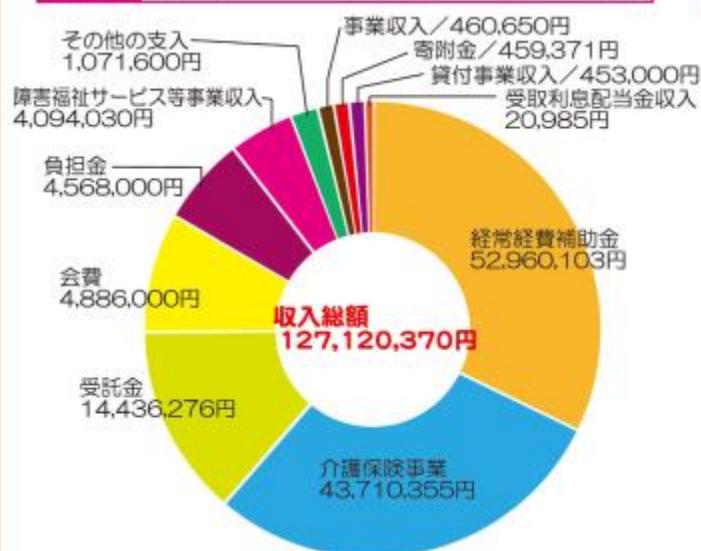
- ①ボランティア活動のきっかけづくり（各種講座の開催）や活動している団体への支援
- ②夏休みの期間に様々な分野のボランティアを知る機会として、サマースクールの実施
- ③年齢や種別、病気や障がいの有無を問わず「共に生きる力」を育むため、児童・生徒に向けた福祉教育の推進



福祉講話

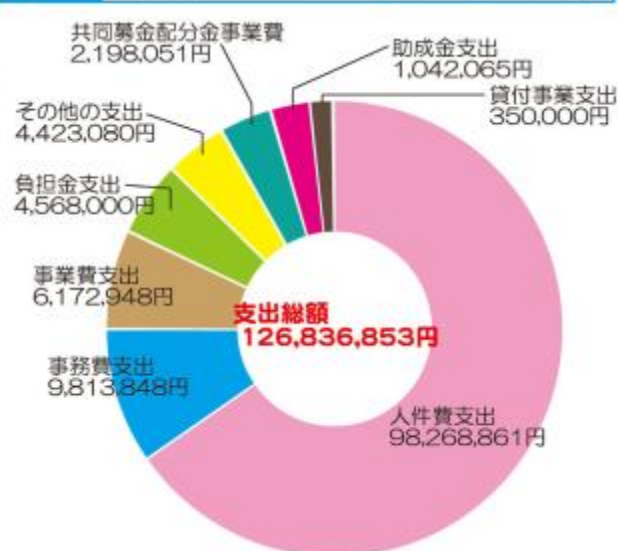
令和6年度決算

収入 総額 127,120,370 円



○その他の収入（内訳）
その他の収入：1,071,600円

支出 総額 126,836,853 円



○その他の支出（内訳）
固定資産取得支出：143,520円
その他の活動による支出：4,279,560円

市川三郷町社会福祉協議会

会長あいさつ 会長 塩島 明美



この度、令和7年6月の理事会において引き続き会長の職を務めさせていただくこととなりました。再びこの重責を担う機会をいただき、身の引き締まる思いでおります。

これまでの任期中、皆様のご支援とご協力のおかげで務め上げることができました。改めて、心より感謝申し上げます。

今後も、組織のさらなる発展と、皆様の期待に応えるべく、誠心誠意努めてまいります。

引き続き、皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

役員紹介

任期満了に伴う改選により、理事15名・監事2名・評議員21名が選任されました。（順不同・敬称略）

理 事 ・ 監 事				評 議 員		
役 職	氏 名	役 職	氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
会 長	塩 島 明 美	理 事	八 木 佳 之	須 藤 き み 子	今 村 正	伊 藤 和 範
副 会 長	樋 川 洋		村 松 久 恵	塩 島 豊 一	村 松 喜 久	伊 藤 明 美
	砂 田 茂		長 田 知 久	古 関 俊 幸	笠 井 す み 子	青 柳 み ゆ き
理 事	望 月 良 美		志 村 史 哉	塩 島 先 一	加 藤 幸 恵	村 松 百 年
	有 泉 み さ を		高 尾 貫	齊 木 登	伊 藤 強	土 橋 彌 生
	篠 寄 秀 仁		丹 沢 美 男	村 松 実	村 松 清 見	岡 角 正 門
	村 松 正 彦	監 事	一 瀬 稔	大 原 恵	市 瀬 百 合 子	都 築 芳 夫
	鈴 木 晴 久		内 藤 勝			
	笠 井 豊 邦					

任期：令和7年6月18日～
令和9年6月定時評議員会終結時

任期：令和7年6月18日～
令和11年6月定時評議員会終結時

福祉、防災、まちづくりを考える

社会福祉協議会では、町内の中学生と地域の大人たちが、福祉や防災、まちづくりについて一緒に考える「サマースクール」を開催しました。

第1回「当事者から学ぼう」

聞こえない方の生活の様子や基本的な手話を学び、自分たちに来ることは何かを考えました。また、盲導犬の役割を知り、IFセンター内において歩行体験を行いました。

第2回「災害時に役立つ防災」

災害とは何か、自らの命を守るための講話を聞きました。災害時に役立つ防災として、IFセンター内の備品を使用し、簡易トイレを作るなど、想像し、行動することの大切さを理解しました。



第3回「市川三郷町ってどんなまち？」

市川三郷町の特徴、良いところ、改善点について中学生と地域の大人たちが話し合いました。「大好きな町」から「より暮らしやすい町」にしようと活発な意見交換が行われました。



感想

歴史や文化、人の温かさがあるのが、町の魅力との意見が多く聞かれました

- ・3年間参加しました。将来、福祉やまちづくりに関する仕事に就きたいと思いました
- ・みんなで町のことを考えることは大切だと感じました。来年も参加したいです
- ・他の中学校の生徒と交流を深められたのが良かったです。若い力で町の課題を解決したい



シニアクラブ活動報告

元気です！シニアクラブ

令和7年7月30日、三珠町民ゲートボール場にて、県大会出場をかけた予選会が行われました。各地区から3チームが参加し、日頃の練習の成果を発揮して熱戦が繰り広げられました。炎天下にもかかわらず、選手の皆さんは最後まで集中力を切らさず、健闘を見せてくださいました。

また、8月28日（木）には第14回となる議長杯輪投げ大会を、生涯学習センターで開催し、105名の皆さんが参加しました。会場は大変な賑わいとなり、笑顔と声援に包まれながら熱戦が続きました。大会には小川議長も駆けつけ、励ましの言葉をいただき、参加者一同大いに士気を高めることができました。

和やかな雰囲気の中にも真剣な競技が展開され、親睦と健康づくりの一日となりました。

ゲートボール大会



優勝：六郷チーム



優勝：相田武久さん



議長杯輪投げ大会



ソーシャルワーカー現場実習

市川三郷町社会福祉協議会では、「福祉人材の育成」の役割を果たすため、実習生を毎年受け入れています。今年度も社会福祉士の国家資格受験資格取得のため、身延山大学と山梨県立大学から1名ずつ（2名）の実習生がきてくれました。

今回は、山梨県立大学の学生からのコメントをお伝えします。

24日間という短い期間でしたが、市川三郷町の多くの方との出会いがあり、皆さま暖かく接していただき、多くの刺激を受け、毎日楽しく勉強することができました。実習を通じて市川三郷町について知り、この町を好きになりました。今後もボランティアなどで市川三郷町に行く機会があると思いますので、よろしくお願いします。市川三郷町の社会福祉協議会で実習をすることができて良かったです。お忙しい中、実習の受け入れをしていただきありがとうございました。 山梨県立大学 棚沢さん



赤い羽根共同募金運動が始まりました

～じぶんの町を良くするしくみ～



今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日より全国一斉に行われています。おかげさまで、皆様の暖かいご理解とご協力により共同募金運動も79回目を迎えることが出来ました。

近年は子どもの貧困など社会課題が広がる中で、それらの解決を目指す活動も活発となり、共同募金による支援への期待が益々高まっています。

皆様からお寄せいただいた募金は、地域課題に取り組んでいる団体・グループや県内の福祉施設・団体等の福祉活動推進のため、そして本町の地域福祉推進のために活用させていただきます。

今年度も共同募金にご理解・ご協力をいただけると幸いです。

あなたの町へ
寄付できます

市川三郷町の
令和7年度目標額

3,099,000円



～ 共同募金の仕組み ～

町民の皆様
からの募金

町内の企業
からの募金

学校や保育園等
からの募金

みんなの一人一人の
気持ちが…
地域を良くするために
役立てられています!



神明 紙織

山梨県共同募金会
市川三郷町分会

山梨県共同募金会

市川三郷町分会
ボランティア・福祉活動
事業展開

高齢者・障がい者・
児童福祉事業
市川三郷町内の
施設にも配分

県域で活動する
NPO法人・ボランティア
団体への配分



高齢者・障がい者
児童福祉施設
学校やNPO、
ボランティア団体の支援☆

市川三郷町社会福祉協議会

訪問介護事業所の紹介



訪問介護とは、利用者さまの居宅を訪問し、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・買い物・掃除等の家事等を提供するサービスです。

利用者さまが可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員が身体介護や家事援助を行います。

市川三郷町社会福祉協議会訪問介護事業所では、介護保険事業と障害福祉サービス事業の二つを行っており、高齢の方と障害を持つ方がご利用できます。本事業所では、サービス提供責任者2名（訪問介護員と兼務）、訪問介護員が他に8名おり、10名体制で事業を行っています。

介護職員募集中！！

【ホームヘルパー】

★臨時職員 1名
(サービス提供責任者 及び ヘルパー)

★登録ヘルパー 若干名

【デイサービスセンター】

★週3～週5日
(介護職員) 1～2名

*詳細は社協ホームページをご覧ください。
いただくか社協へ直接お問い合わせください。

ホームページへアクセスできます



一度見学して
みませんか？



タオル募集中です！

市川三郷町デイサービスセンターでは、利用者様の清拭等に利用するタオルを募集しています。未使用だけでなく、中古のタオルやバスタオルでも構いません。皆様からの寄付をお待ちしています。



市川三郷町デイサービスセンター (TEL055-272-5169)

フードドライブ活動のお礼とご報告

令和7年度のフードドライブ強化月間（9/1～9/30）では、町民の皆様よりたくさんの食品等のご寄付をいただき、ありがとうございました。

ご寄付いただいた食品は、様々な理由（病気や障がいなどで働くことが難しい、一人親家庭で収入が少ない、失業や低年金で経済的に厳しい等）で生活にお困りの世帯へお届けいたします。



**約170kgの食品等が
集まりました！**



なお、食品は随時募集しております。ご家庭で眠っている食品がありましたら、フードドライブ活動へ是非ご協力をお願いいたします。募集している食品につきましては、社協ホームページをご覧ください。（※写真はいただいた食品の一部です）

社協会費のお礼とご報告 “会費総額 4,761,000円”

会費納入について、町民の皆様のご理解とご協力をありがとうございました。

また、各組長様には、ご多忙のところ納入につきましてご尽力を賜わり、心よりお礼を申し上げます。

皆様からお寄せいただいた会費は、貴重な社協の自主財源として、地域福祉活動の費用に活用させていただきます。



ご協力ありがとうございました。

本所

〒409-3601
山梨県西八代郡市川三郷町
市川大門416
TEL 055-272-4179
FAX 055-230-3137
介護老人保健施設
「ケアセンターいちかわ」内

月曜日～金曜日
8時30分～17時15分



六郷支所

〒409-3244
山梨県西八代郡市川三郷町
岩間485
TEL 0556-32-3847
FAX 0556-32-3871
六郷町民会館内

火曜日
9時00分～16時00分



この広報紙の作成費用は赤い羽根共同募金配分金により発行されています。